



題 字 : 初代所長 竹屋 芳昭

第 86 号
平成29年4月発行
～発行所～
放送大学
大分学習センター

巻 頭 言 「『学ぶこと』と『共に生きること』」

大分学習センター所長 前田 明

「真理がわれわれを自由にする」

学び手にとって、よく知られた言葉です。聖ヨハネの福音書からとったものとも言われていますが、真理はいったい我々を何から自由にするのでしょうか。或いは、我々が本来的に自由であるからこそ真理に近づきうるともいえるのではないのでしょうか。小生が心より敬愛する倫理学者のK先生は、文学部を志す新生に次のように呼びかけています。「・・・いま・ここで問われているさまざまな問題を、たとえば人間の行動という観点から根本的に考えようとする場合にも、私たちは現在を超える視点を必要とします。目のまえにひろがる現実のただなかに埋もれているかぎりでは、現代のすがたについてすら、それを十分にとらえることができないからです。」と。真理への学びは、窮屈で偏見にみちたいま・ここからわれわれを解放し、その意味で自由にするのかもしれない。



専門的職業と関わる知識や技術についてはある程度修得してきた学部学生3年生諸君を対象に「福祉の心理学」という講義の中で、「そもそも論」を語っています。「シラバス」での「到達目標」では「1. 『福祉社会』の基盤となる『共生的人間関係』の意味と本質について理解する。2. 『福祉』の基礎である自己実現と人々の生きがいについて問題意識を深める。・・・」と掲げています。ここでの「共生的人間関係」については、「『わたし』と『あなた』が『あなた』と『わたし』という関係によって共に人間らしく生きて、人間らしい「わたしとあなた」という関係をつくりあげること」とやや強引に説明してきました。A.H.マズローの「自己実現」は人間らしく生きることの一つの姿かもしれませんが、「わたし」ひとりの中で自己完結するものではなく、「わたし」の「自己実現」が「あなた」の自己実現、すなわちその関係性の中で到達するということを理解してもらいます。VE.フランクフル等の「意味への意志」についても同様のことが言えるかもしれません。さらに講義の中で、「男尊女卑」が常識であった時代に、細井和喜蔵はどうしてあの「女工哀史」を描ききれたのか、同じくK.マルクスは、青年ヘーゲル派時代という「未熟」な中で、女性抑圧の底流にある仕組みの問題にどのようにして気づくことができたのか等々の問題を学生に突きつけます。他には、映画「エレファントマン」などを鑑んでもらって、登場人物の思想の違いについて考えてもらいます。

そのことによって学生たちは一つの『気づき』に辿り着きます。われわれが本来的にいま・ここから自由であるからこそ真理への学びと、限りある時空的存在、いま・ここを超越した学びを起こすことができること。さらには、その頂上には「わたしとあなた」という関係抜きでは到達しえないことを。あるとき、療育園に中学生以来半世紀以上隔離されてきたハンセン病元患者に、体験談を語ってもらったことがあります。彼が学生たちに訴えました。「皆が科学的でさえあれば救われたのです。問題は起こらなかったのです。全国の療育園には、何千、何万と医療従事者が働いていました。彼、彼女で感染した人は誰一人いないのです。この事実をしっかりとみてくれれば、ハンセン病が弱感染であること、そして治る病気であることが分かったのです。前述のK先生も教え子にさらに続けて、「時間にぞくする存在である人間が、しかし時間を越えようとする。この魅力的ないなみに参加してみませんか。」と呼びかけているのです。

私たちは「私」と「あなた」とが共に人間らしく生きるようになるために学びつづけるのです。



所長からのメッセージ

3年目の『挑戦』

当学習センターでは、「学生満足度と大分学習センターのブランドカアップ」をめざして、昨年から年度計画を掲げていわゆるPDCAサイクルで取り組んで参りました。今年度も、通常の業務の充実に加えて新たな「抱負」と「目標」を立てました。「小さな学習センター」ですが、他の大きな学習センターにけっして引けを取らない覚悟で、スタッフが丸となって事業内容の充実にも努めますので、学生の皆様のご支援・協力をお願いいたします。また、母体校の別府大学大分キャンパスの移転にともない、学生の皆様に多大のご迷惑をおかけするかもしれませんが、学習センターができるだけ円滑に移転できるよう鋭意検討しているところでありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

尚、「各事業」の詳細についてはセンター内掲示板で後日お知らせしますので、ご覧になってください。

1. 地域に根ざしたユニークな活動を通して『知的存在感』・情報発信を強化

- 「学ぶこと」と「共に生きること」をテーマとした大きなシンポジウムの開催(年2回予定)
- 地域の「リーダー」による公開講演(大分県立図書館共催)
 - ・4月22日 花宮元大分地方気象台長による講演「生きている地球・地震・津波」・11月25日 佐藤大分市長記念講演 等
- 地域創生と面接授業並びに公開講演会
 - ・史跡巡りの中での面接授業(飯沼賢司別大教授)・温泉県大分との出会い・ラグビー・ワールドカップ、国民文化祭との連携・サル王国と高崎山・地域づくりの勝算 等々
- センター初の「学園祭・文化祭」開催(来年予定)に向けての取り組み
- 世界歴史遺産「マチュピチュ」展の来年度開催に向けて、宇佐市、県歴史博物館との連携・協力推進
- 広報活動の一層の充実
 - ・「ゆふ特別号 - 年報〈大分学習センターの一年〉」の発行と普及

2. 学生に対する教育ほか諸活動の支援

- 卒業研究の一層の充実
 - ・卒業研究発表会の開催(4月9日 卒業研究構想発表会 / 8月5日 同中間発表会 / 来年2月18日 同最終発表会)
 - ・6月11日 卒業研究・修士論文ガイダンス
- オンライン授業対応、パソコン実習の推進
- 客員教員によるオープンカフェの充実
- 同窓会(ゆふ会)、学生団体(よらん会)の共同行事の活発化
 - ・「所長とランチをする会」・「『先輩』が伝える放送大学での学び方」・広報活動の充実

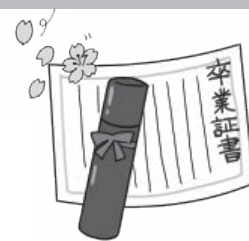
3. その他、運営上の改善等について

- 「所長表彰」の充実：現在の3賞(特別優秀学生賞、優秀学生賞、功労学生賞)に加えて、あらたに「学生特別賞(エキスパート2コース取得し、或いは卒業研究、修士論文を作成して卒業した学生が対象)」
- 地元メディアとの連携(今年度の目玉は各地ケーブルテレビ)
- マスコミ後援についての戦略を策定
- 「所長への提案」箱のいっそうの活用

食堂の閉鎖について

上述しましたように、母体校の移転にともない学習センター 1階の「食堂」は講義室に改修いたします。「昼食」の提供について検討しておりますが、現在のところ、その体制はできておりませんので、各自で昼食をご準備ください。

ご卒業おめでとうございます!



平成29年3月26日(日)に、別府大学大分キャンパス101教室において、平成28年度第2学期学位記授与式が行われました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



前田所長を囲んで記念撮影

大分学習センター卒業生・修了者数

教養学部

生活と福祉コース	9名
心理と教育コース	8名
社会と産業コース	2名
人間と文化コース	3名
自然と環境コース	2名
情報	0名

計 24名 累計 569名

大学院

人文学プログラム	1名
----------	----

計 1名 累計 25名

～ 謝 辞 ～

前田所長をはじめ、ご来賓の皆様、本日は数々のお祝い、激励のお言葉をありがとうございました。

本日ここに、大分学習センターの学部生24名、大学院修士1名が卒業、修了を迎えることが出来たことに、感謝申し上げます。

放送大学は、「いつでも、どこでも、自由に学べる」という特徴をもつことを知り、予てから念願だった大学への進学を決心しました。そして夜中や早朝などの時間を利用して勉強し、4年間で卒業することが出来ました。しかし、4年間の学生生活は楽ではありませんでした。特に卒業研究においては、テーマを絞り込み決定すること、研究対象者を探すこと、結果を考察し論文にまとめ上げること等、幾多の壁にぶつかりました。その度に先生方や学習センターの職員の方々と共に大学で学ぶ友人達、家族に支えられ、無事に卒業研究を終えることが出来ました。研究を終えた後の充実感、達成感は、それまでの苦労を洗い流してくれ、次へのステップへと導いてくれました。今年度から前田所長の提案で「肩のこらない構想発表会」が試みられました。人前で発表することは、とても緊張しましたが、そこから得られた事も多く、この研究を通して修士課程へ進学する決心が強固なものとなりました。しかし「肩のこらない…」とは逆に、とても肩のこる構想発表でした。

また勉強だけでなく、健康維持のためにテニスサークルで仲間たちと、いい汗を流しストレス発散をして学友たちとの交流を深めることも出来ました。放送大学で学び、たくさんの方々と出会い、学ぶことの楽しさを知ることができ、何かを勉強することに年齢は関係なく、生涯学習の大切さを改めて感じました。この4年間の貴重な経験は、私の宝物であり、今後の人生の糧になると思います。

私たち卒業生は、4月からそれぞれの新たな目標に向かって前進していきますが、この放送大学を卒業した事を誇りに思い、今後の人生を歩んでいます。私は、放送大学での学びを活かし他大学ではありますが修士課程へ進学します。臨床心理士を目指し、今後も前向きな姿勢で勉強や研究に取り組み社会に貢献したいと思います。

皆様もご存知のように、別府大学大分キャンパスの移転に伴い、当学習センターも近い将来には移転の方向にあると聞き、一抹の寂しさを感じますが、今後の大分学習センターの益々のご発展を心より祈念いたします。

最後になりましたが、今日まで私達をご指導、ご支援して下さった先生方、職員の皆様、そして支えあい共に学びあいました学友の皆様へ改めてお礼申し上げます。簡単ではございますが、謝辞とさせていただきます。

卒業生代表 豊田 幸恵

退任のご挨拶



平成28年度をもちまして、2名の客員教員の先生方が退職されました。

岡田 清 先生

2012年4月から5年間にわたって大分学習センターの客員教員を担当させていただきました。今年の3月で退任することになりましたが、あっという間の5年間でした。学習相談の他に面接授業や公開講座などの機会を与えていただきましたが、こうした経験を通して様々な年齢の方が働きながら学ぶ姿に接する中で、私自身も大きな勇気をいただいたことを思い出します。また新しい教科書や放送内容の評価をさせていただく機会もありましたが、完成度の高い教材に強い印象を受けたことも思い出されます。

私は放送大学勤務の1年前に首都圏から大分県に赴任してきましたが、この度の退任とともに、生活の拠点も再び首都圏に戻ることとなります。自然に恵まれた大分での生活はとても癒しと安らぎ感じることの多い6年間でした。単身赴任の身である私にとっては里山のような雰囲気のある漂う環境の大分学習センターに来ることはとてもリフレッシュできる機会でした。この機会ももうすぐ終わりになると思うととても名残惜しく思います。

私の勤務は終了しますが、とてもユニークな存在であり、すべての人に大学教育を受けるチャンスを身近なものとした放送大学を、これからも陰ながら応援していきたいと思っています。

佐藤 孝裕 先生

この3月で、5年務めた大分学習センターの客員教員を退くことになりました。「エッ、もう5年経ったの?!」というのが正直な感想です。以前、隣接する短大に勤めていたことがあったので、昔を懐かしく思い出しながら時を過ごしました。何より印象に残っているのが、月に一度開いたオープン・カフェです。日頃授業をしているとは言え、自分とそう年齢が変わらない学生を相手にすることは稀でしたので、ちゃんと務まるかどうか些か不安でもありました。しかし、それは完全に杞憂に終わりました。学習意欲旺盛な、そしておしゃべり好きな学生さんに恵まれ、毎回賑やかな会になりました。一応勉強のための会なのですが、そのうちお菓子などを持ち寄る学生さんも増え、さながら茶話会の観を呈するようになりました。もっとも、「オープン・カフェ」なのですから、これが本来の姿なのかも知れません。高校を出たばかりの学生と異なり、人生経験豊かな方ばかりなので、そこで交わされる会話は楽しくもあり、有益でもありました。このような機会を与えて下さり、いつもお世話して下さった大分学習センターの職員の皆様、そしてカフェで私の詰まらない話に付き合ってくれた学生さんたちに心から感謝します。

新任の教員のご紹介

よろしくお願いいたします



今年度より新しく客員教員に着任されました先生をご紹介します。

教員氏名	専門分野	現職
三重野佳子 先生	アメリカ文学	別府大学教授
山神 進 先生	国際政治、比較政治、東アジア地域研究	立命館アジア太平洋大学教授 理事補佐

面接授業追加登録のお知らせ

面接授業とは、教員から直接指導を受ける授業で、教養学部生のみが履修できます。85分の授業を8回実施し、出欠状況と担当教員から出される課題・レポートの提出及び学習状況により評価を行い、合格者には1単位が認定されます。申請方法等は授業を開設する各学習センターにお問い合わせください。

■追加登録日程

<空席発表>4月15日(土)12時

【キャンパスネットワークホームページと大分学習センター掲示版でお知らせします。】

<登録期間>科目ごとに定められた追加登録受付期限日

【4月21日(金)から科目毎に決められた追加登録受付期限日(原則開講日の1週間前)まで】

■追加登録申請方法

追加登録初日(4月21日(金))…定員人数を超えた科目は抽選を行います。

それ以外の科目は先着順に随時登録します。

≪ 対象者 ≫ ・ 抽選日当日朝10時までに来所された方

・ 郵送にて4月19日(水)までにセンターに必要書類が到着した方

=来所による申請について= 以下のものを必ず持参して下さい。

追加登録受付初日以前に窓口での受付はできません。

【追加科目登録申請書・学生証・授業料(1科目:5,500円)】

=郵送による申請について= 申請の前に空席状況を確認し、以下の書類を現金書留にてお申し込みください。

郵送による申請は現金書留のみでの受付となります。

【追加登録申請書・授業料・学生証の写し・返信用封筒(長3サイズ・切手貼付・宛名明記)】

※期限内に郵便が届かなかった場合や、郵便が届いた際すでに空席がなかった場合、あるいは、申請内容に不備がある場合は、返送にかかる経費(現金書留郵便代)を授業料から差し引いた金額を返送いたしますので予めご了承ください。

通信指導について

通信指導を提出し合格しないと、単位認定試験を受験できません。

■通信指導送付時期

通信指導問題は、印刷教材と一緒に郵送されます。(一部の新規開設科目については別に送付する場合があります。)

5月6日(土)までにご自宅に届かない場合や、科目登録した科目と異なる科目の問題が届いた場合、又は落丁等があった場合は大学本部(Tel: 043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

■提出期間

郵送:5月24日(水)～ 6月7日(水)必着

※提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕をもって送付してください。

Web:5月17日(水)10:00～ 6月7日(水)17:00 まで

※利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出(送信)してください。

■添削結果

当該科目の担当教員が添削を行い、1科目ごとに返送されます。

<添削結果返送時期>

平成29年7月上旬(7月19日(水)までに届かない場合は、大学本部に連絡してください。)



図書・視聴学習室からのお知らせ

図書・視聴学習室利用時間

	曜 日	利用時間
通 常 期 間	火～日	9:30～18:00
単位認定試験期間	火～日	9:00～19:00
閉 館 日	月曜日・祝日	

【インターネット配信】

自宅からキャンパスネットワーク・ホームページに接続可能な学生を対象に全ての科目をインターネットで配信しています。



貸出について

図書室には、開講中の全ての科目のCD・DVDが配架されています！
(新設科目は、一部配架が遅れます。)

<館内での視聴貸出>

- ◆図書室・視聴学習室ご利用の際には、**学生証を提示**してください。
- ◆1回につき1巻ずつ受付を行ってください。
(視聴が終わりましたら、ヘッドホンと放送教材を受付までお持ちください)

<館外貸出>

- ◆貸出範囲・・・科目登録している科目
- ◆貸出本数・・・放送教材 1回につき3巻まで(大分学習センターの学生のみ)
図 書 1回につき 学部生4冊まで 大学院生6冊まで
- ◆貸出期間・・・放送教材 1週間 (期限厳守でお願いします！)
図 書 1ヶ月



▶郵送による貸出も行っています

申込書・学生書のコピー・切手が必要です。(返送には送付された封筒をご使用ください)

↳ (HPより印刷可)

*** 返却が長期間遅れますと貸出が出来ない場合があります。**

図書室のその他の利用について♪

- ☆図書室内ではインターネットに接続できる「学生用パソコン」の利用ができます。
- ☆今年度開講中の全科目の印刷教材の閲覧ができます。
- ☆過去1年間の試験問題と解答の閲覧ができます。(ネット上でも公開しています。)
- ☆通信指導の閲覧ができます。
- ☆本部図書館や全国の学習センターや他大学(有料)に所蔵されている図書資料を取り寄せることができます。
- ☆放送教材・図書資料等の時間外返却用の「ブックポスト」を設置していますので、ご利用ください。



~~~~ お知らせ ~~~~

《新設科目の教材配架について》

宇佐分室・日田学習室の放送教材の配架は、4月下旬になりますのでご了承ください。

今後の学生行事予定

※行事にご参加される方は事務室窓口またはお電話にてお申し込みください。
はじめての方でもお気軽にご参加いただけます！TEL.097-549-6612

●第18回 グラウンドゴルフ大会 ●第9回 テニス大会

日 時：4月17日(月) 9:00~11:00

場 所：グラウンド

参加費：無料

締 切：4月13日(木)



日 時：5月11日(木) 12:00~16:00

場 所：テニスコート

参加費：500円

締 切：5月6日(土)



学生さん同士で
交流できるチャン
スです。気軽に
参加してみま
せんか？

●第42回 ボウリング大会

日 時：7月3日(月) 10:00~12:00

場 所：明野ボウルorタワーボウルわさだ

参加費：1,000円

締 切：6月26日(月)



●納涼会(お食事会)

日 時：8月5日(土) 19:00~21:00

場 所：未定

参加費：未定

締 切：7月29日(土)



※未定箇所については決定次第、センター掲示板又次回機関紙にてお知らせいたします。

学習相談&オープンユニバーシティカフェについて

学習相談とは…大分学習センター客員教員とセンター所長による学習相談です。学習の中の疑問や学習方法などお気軽にご相談いただけます。1人で悩まずに、まずは先生方に相談してみましょう。

オープンユニバーシティカフェとは…センター客員教員によって行われる“ゼミナール”のことです。



それぞれのテーマに沿って、月に1回のペースで開催しています。(都合によってはお休みになる月もあります。)

“カフェ”と云う名のとおり、カフェに来るような気軽な気持ちで参加していただければと思っています。受講はすべて無料で、毎月必ず参加しなくても大丈夫。気になるカフェをのぞきに來ませんか？学友と交流できるチャンスでもあります！(初めてご参加される方は、事務室窓口にて申込書にご記入ください。)

先生	学習相談 (13:00~16:00)	カフェ (14:00~16:00)
前田 明 先生 (センター所長)	随時	『学ぶことと「共に生きること」-シネマを通して考える』 第4金曜日もしくは第1金曜日
上野 徳美 先生	第2・4金曜日	『「アサーション」について考える』 第2金曜日
オカナトマース 先生	毎週火曜日	『Open University English Café With Tomas O'Connor』 第1火曜日
高見 博之 先生	毎週日曜日 (第3日曜日を除く)	『経済学的な考え方とわたしたち』 第3金曜日
三重野 佳子 先生	毎週木曜日	『英語で物語を読んでみよう』 第3木曜日
山神 進 先生	毎週木曜日	『国際政治経済の動向について』 最終木曜日
山下 茂 先生	毎週水曜日	『パソコン相談ラウンジ&パソコン活用ワークショップ』 第1水曜日
山本 勝 先生		『囲碁教室』 ※年2回「囲碁大会」も開催しています 第3水曜日

※日程は都合により変更となる場合があります。参加を希望される方は事前に事務室にご確認ください。

今後の予定 (4月～7月)



4月 ■塗りつぶしは閉所日です

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- 9日 ゆふ会 (同窓会) 総会・役員会
- 15日 面接授業空席発表 (12時～)
- 15・16日 面接授業「気象・地震と私たちの暮らし」
- 17日 グラウンドゴルフ大会
- 21日 面接授業追加登録開始
- 22・23日 面接授業「心理臨床のまなざし」

5月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 6・7日 面接授業「実用英語」
- 11日 第9回テニス大会
- 13・14日 面接授業「温泉マイスターの基礎」
- 20・21日 面接授業「東洋医学と鍼灸」
- 27・28日 面接授業「映像製作の基礎」
- *24～6/7日 通信指導提出期間 (郵送：必着)
- *17～6/7日 通信指導提出期間 (Web：～17:00)

6月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 3・4日 面接授業「日常に生きる楽しい禁煙支援」
- 3・4日 面接授業「学校経験を振り返る」
- 10・11日 面接授業「初級フランス語で発見 世界遺産」
- 17・18日 面接授業「新・初歩からのパソコン」
- 24・25日 面接授業「心理学実験3」
- 24・25日 面接授業「事例研究に学ぶ地域づくり」

7月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 1・2日 面接授業「書のあゆみ-四千年の文字の変遷」
 - 3日 第42回ボウリング大会
 - 7日 館外貸出停止 (～31日まで)
 - 8・9日 面接授業「心理学実験1」
 - 10日 第27回親睦ゴルフ大会 (予定)
 - 21・22日 単位認定試験 (大学院)
 - 23～30日 単位認定試験 (大学)
- ※24日と28日は試験期間ですが閉所日となります。